

～ エコーが新しくなりました ～

エコー（超音波診断装置）SONIMAGE HS1 SNIbLE



エコーは、診察室で検査することができ、レントゲンには写らない靭帯・腱・筋膜・脂肪組織などや血液の流れも見ることができ、炎症の程度も把握できます。

また、当院では肩こり等の痛みに対し、新しい治療手法である超音波ガイド下で注射を行う通称「[筋膜リリース](#)」を施行しています。筋膜が硬くなり痛みの発生源となる

“トリガーポイント”をエコーにより把握し注射することで、痛みが軽減し動きやすくなります。

以前の機械と比べ高画質で、より一層診断・治療に役立ちます。